第４６回
全日本実業団対抗女子駅伝競走大会

取材要項
(報道機関用)

－申請書に記入される前に、本要項を必ずご一読ください－

ス　タ　ー　ト	２０２６年１１月２２日（日）１２：００
取材申請締切	**１１月１３日（金）１５：００必着**
前　日　会　見	１１月２１日（土）　１４:３０～（予定）
プレス受付時間	■スタート地点 １１月２２日（日）**１０：００～１２：００** ※スタート地点はカメラのみの受付 ■フィニッシュ地点 １１月２２日（日）**１０：００～１３：００**

2026.11.04 発表

日本実業団陸上競技連合

報道各位

報道取材に関するお願い

本大会の開催にあたり、報道関係の皆さまに支障なく取材していただくために、下記の要領にて取材・報道体制を整えております。申し込みされた場合には、本取材要項の全ての内容に同意したものとみなしますので、予めご了承ください。なお、取材はスポーツ報道を目的としている場合に限らせていただきます。取材（撮影）素材の第三者への譲渡はご遠慮ください。

また、大会運営・競技進行に支障のないよう、競技役員の指示には必ず従ってください。指示に従っていただけず、支障となるような行為があったと判断した場合は、退場していただく場合もございます。

１．取材申請について

（１）報道取材可能団体

日本新聞協会・日本雑誌協会・日本スポーツニュース協会・日本スポーツプレス協会・日本外国特派員協会の各加盟社、陸上競技専門誌等、**スポーツ報道を目的とするメディアに限ります**。

※出場チーム企業関係者（出場チーム企業広報・出場チーム企業から委託された業者等）は**対象外**です。別途、出場チーム広報向けのご案内を大会HPに掲載します。

（２）申し込み方法

「取材申請フォーム」による事前申請となります。

１１月１３日(金)１５：００までに、下記専用フォームから申請してください。

※〆切後の申請、当日の申請は受け付けません。期日までの申請にご協力ください。

※１社につき１名の代表者の方が、必ずまとめてお申し込みください。

＜取材申請フォーム＞
https://forms.cloud.microsoft/r/s1mPsT7BWb

（３）取材人数について

取材エリアの混雑を防ぐため、各社毎に以下の人数とさせていただきます。（主催・共催・共催関係社、中継局は除く）

■記者(ペン)：**１社につき２名まで（登録３名まで）**

■スチール：**１社につき２名まで（登録３名まで、ペン・カメラ兼用はスチールで申請）**

■テレビ・ENG：**１系列につきENGカメラ１台（ハンディカメラも含む）、１クルー４名まで（登録５名まで、ディレクター含む、記者2名まで）**

2．大会当日の受付

（1）フィニッシュ地点

報道受付 ：弘進ゴムアスリートパーク仙台（仙台市陸上競技場）

メインスタンド１階玄関前

・事前申請の登録許可を確認後、ＡＤ（全員）、ビブス（カメラのみ）をお渡しします。
常時着用（カメラはＡＤ・ビブスのいずれも）をお願いします。

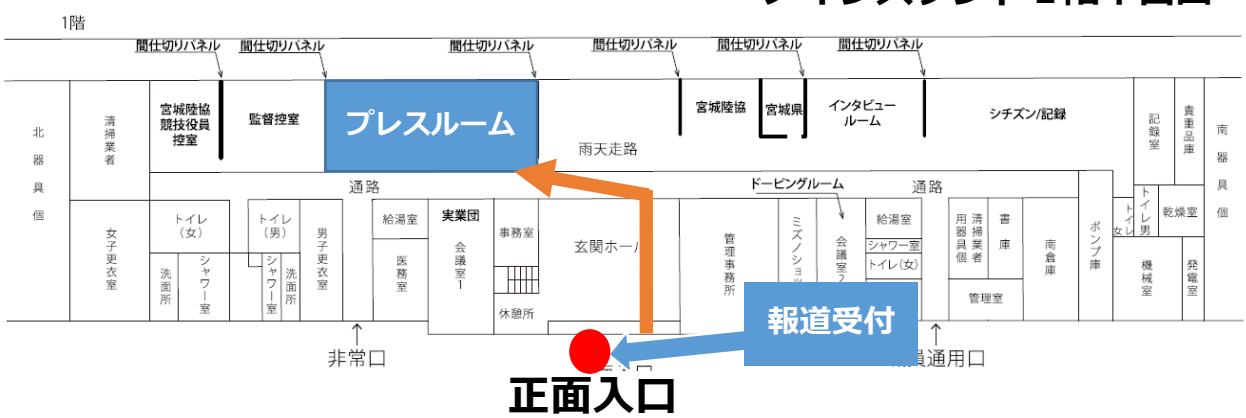
・**報道受付時必須対応**（★）は下記の通りです。

①「申請受理」のメール文面（プリントアウトしたものまたはメール画面）の提示

②名刺の提出



メインスタンド１階平面図



※報道受付設置場所は、当日の状況により位置を変更する場合がございます。
※プレスルームは正面入口左前方にあります。
※プレスルームは18:00に閉室します。

（２）スタート地点

カメラ受付 ：松島町文化観光交流館１階入口内

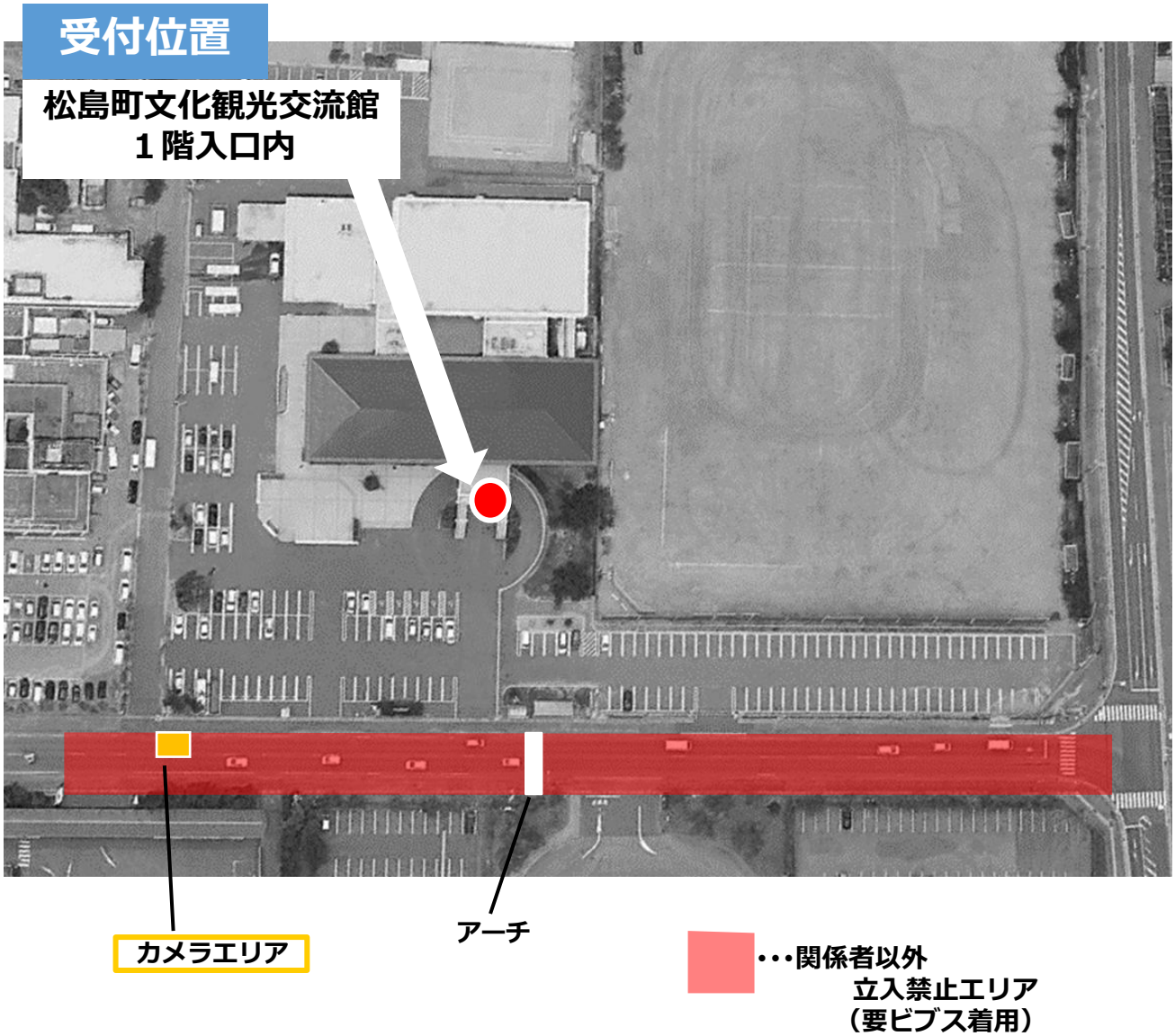
・**スタート地点では、混雑緩和のため、カメラのみ受付します。**
ペン記者の取材受付は行いません。また**ペン記者用報道車は運行しません。**

・事前申請による登録許可を確認後、**ＡＤとビブスの両方をお渡しします（常時着用）**

・フィニッシュ地点受付と同様の報道受付時必須対応（**前頁★以下参照**）をお願いします。

※対応いただけない場合は、ＡＤ・ビブスを支給しません。

※スタート地点は公道からのスタートになり、充分な撮影スペースの確保が難しくなっています。競技役員、現場係員の指示に従ってください。



※松島町文化観光交流館内に「カメラ控室（取材者控室）」を設置します。
同室は12:15に閉室します。スタート後は速やかにご退室ください。

３．取材受付時の注意事項、取材控室について

（１）報道受付

・報道受付は**スタート地点、フィニッシュ地点いずれも10時から開始**します。
同受付は**スタート地点12時、フィニッシュ地点は13時で終了**します。
報道受付開始時間前の入場はご遠慮ください。

・ＡＤ及びビブスの再発行はいたしませんので、紛失しないよう取り扱いは厳重にお願いします。なお、ＡＤ及びビブスは第三者への譲渡・貸与はできません。登録申請・許可された本人のみ有効です。

・取材終了時、**ビブスは報道受付に返却**、**ＡＤは各自にて廃棄**　願います。

（２）プレスルーム・カメラ控室について

・インターネット回線の設備はございません。各自でご用意をお願いいたします。

・プレスルームは席数に限りがございますので、何卒ご了承ください。また、プレスルーム以外の会場内コンセントは競技運営に支障をきたしますので、使用しないでください。

・**松島町文化観光交流館のカメラ控室は12:15**、
仙台市陸上競技場内プレスルームは18:00にそれぞれ**閉室**します。

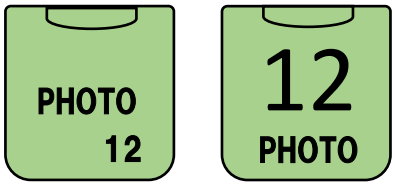
・スタンド取材席はありません。企業応援席を除き、スタンドからの観覧は可能ですが、ペン取材（関係者へのインタビューなど）はご遠慮願います。

・会場内での盗難等の被害につきまして主催者側では一切関知いたしませんので、
貴重品の管理にはご留意ください。

４．取材について

（１）報道ＡＤ・ビブスの着用

受付時に、以下のとおり報道ＡＤ及びビブスをお渡しいたします。写真・映像の撮影は、ビブス着用者のみ可能ですので、取材活動中は常時着用してください。

種別	報道ＡＤ	ビブス	備考
記者		無	ＡＤのみ着用　※撮影不可。
スチール または TV・ENG			**スチール（各社１名まで）のみ** 競技場イン･フィールド内 撮影可　**※TV/ENGは不可** ＡＤ・ビブスを両方着用 **※ペン・カメラ兼用の方は AD・ビブスを両方着用 （スチール扱いとなります）**

※AD、ビブスの色、デザインは変更となる場合があります。

・記者として申請された方は、いかなる地点でもカメラ撮影はできません。
カメラ撮影を兼任される場合は、事前にスチールとして申請してください。

・撮影は主催・共催・中継局のカメラを優先させていただきます。また中継の都合上、フラッシュインタビュー、その他の撮影等において、ご配慮いただく場合がございます。ご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。

・仙台市陸上競技場ではスタンドからの撮影は可とします。ただし撮影エリアを制限する場合がありますので、競技役員の指示には従ってください。

・フラッシュを用いた撮影は、ご遠慮ください（表彰式を除く）。

・カメラマン同士の安全な距離を確保してください。競技運営上、撮影エリアを制限・変更する場合があります。許可されたエリアであっても、競技役員の指示には必ず従ってください。

（２）前日会見、優勝会見について

・大会前日の21日（土）に仙台市内のホテルで、出場選手の記者会見を行う予定です。詳細につきましては、取材申請があった報道各社に後日、メールでお知らせします。

※出席選手は主催者が選定いたします。５名前後選手の出席を予定していますが、変更となる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

・**優勝チームの選手・監督を対象とした共同会見を競技終了後、表彰式の前に競技場内で開く予定です**。 まず、中継局（TBS）がフラッシュインタビューを行った後、準備ができ次第、会見を開始します。事務局・競技役員が指示しますので、それに従ってください。なお、表彰式開始時間を考慮し、必要に応じて質問数や会見時間を制限する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

４．取材について

（３）ＯＡ分岐について

・当日１１時３５分～１４時３６分（予定）にＴＢＳより各系列キー局にＯＡ分岐を行います。お問い合わせは各系列キー局にお願いいたします。

（４）各中継所取材について

・混雑緩和のため、**中継所取材はスチールカメラ撮影のみ可**とします。
ペン記者取材はできません（主催･共催･中継局等除く）。
撮影時は**ＡＤカード、ビブス、自社腕章**を着用してください。走り終えた選手には中継局がインタビューを行う予定です。

・**中継所では、競技運営上、撮影スペースを制限する場合があります。**
現場係員の指示に従い、制限エリアの外側での撮影をお願いします（主催･共催･中継局を除く）。

・中継所では、テレビのＥＮＧの取材はできません（中継局除く）。

・全コースとも車道、中央分離帯、歩道橋での取材は禁止です。

（５）写真取材車（カメラ車）、代表取材写真について

・スチール写真取材のためにカメラ車１台を運行します。乗車は毎日新聞写真部１名と日本雑誌協会代表１名とします。毎日新聞撮影の写真は数枚を選んで代表写真として大会当日の午後６時頃に共同ＣＭＳシステムで東京写真記者協会加盟社に配信します。

（６）フィニッシュ地点での撮影について

・競技場内では**ビブス、自社腕章**を着用してください。また、立ち入り禁止区域、脚立使用不可などの規制がありますので係員の指示に従ってください。
フィールド内には、テレビ・ＥＮＧは入れませんのでトラックの外側から取材願います(主催・共催・中継局を除く）。

・**フィールド内はスチールに限り各社１名のみ撮影可能**ですが、**フィニッシュアーチ脇**（フィールド側）**地点は手狭なため、毎日新聞写真部とＴＢＳ（スチール）、日本雑誌協会代表各１名のカメラ撮影のみ**となります。**この位置からの写真は毎日新聞の代表配信対象外とします（配信しません）**。

※フィールド内の芝の養生エリアは立ち入り禁止です。

・トラック外側からのゴール撮影は自由取材ですが、制限区域を設ける場合がありますので係員の指示に従ってください。

・アンカーがゴール後、中継局がフィールド内で単独インタビューを行います。スチール撮影時はご配慮・ご協力をお願いします。

・優勝チームの共同インタビューは、競技終了後、表彰式の前に予定しています。

４．取材について

（７）表彰式取材について

・表彰式はフィニッシュ地点の陸上競技場ではなく、**聖和学園高等学校のホール**をお借りして実施します。（**16:30**開始予定）。

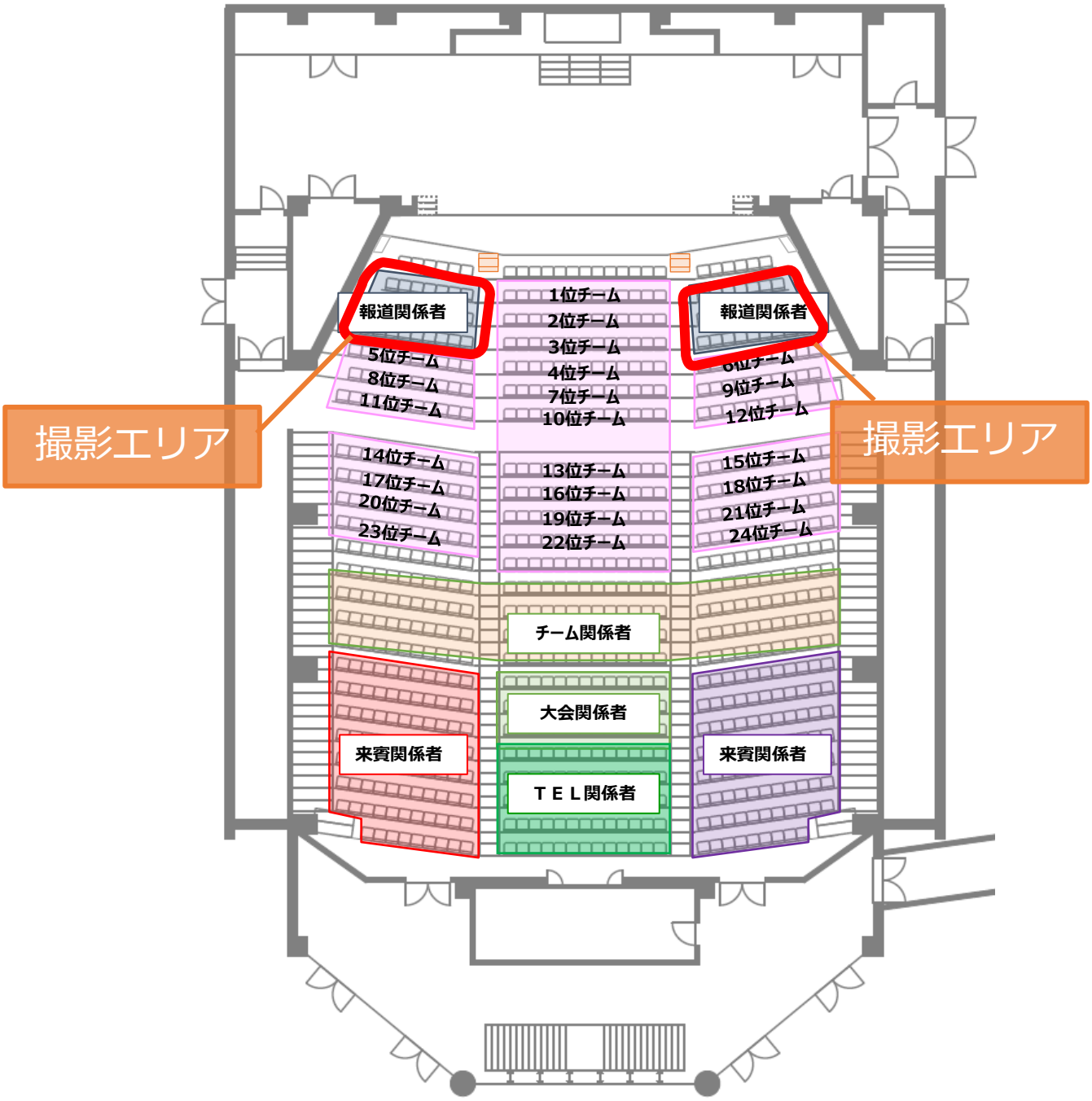
会　場：**聖和学園高等学校薬師堂キャンパス　サールナートホール**

（仙台市若林区木ノ下三丁目４番１号）

※フィニッシュ地点の弘進ゴムアスリートパーク仙台から徒歩約１０分

・表彰式会場への入場には、引き続き、**ＡＤカードとビブスの着用が必要**です。

・聖和学園高等学校には取材者用の駐車スペースや、タクシーを待機させるスペースもありません。また、周辺道路に路上駐停車しておく余地はありません。



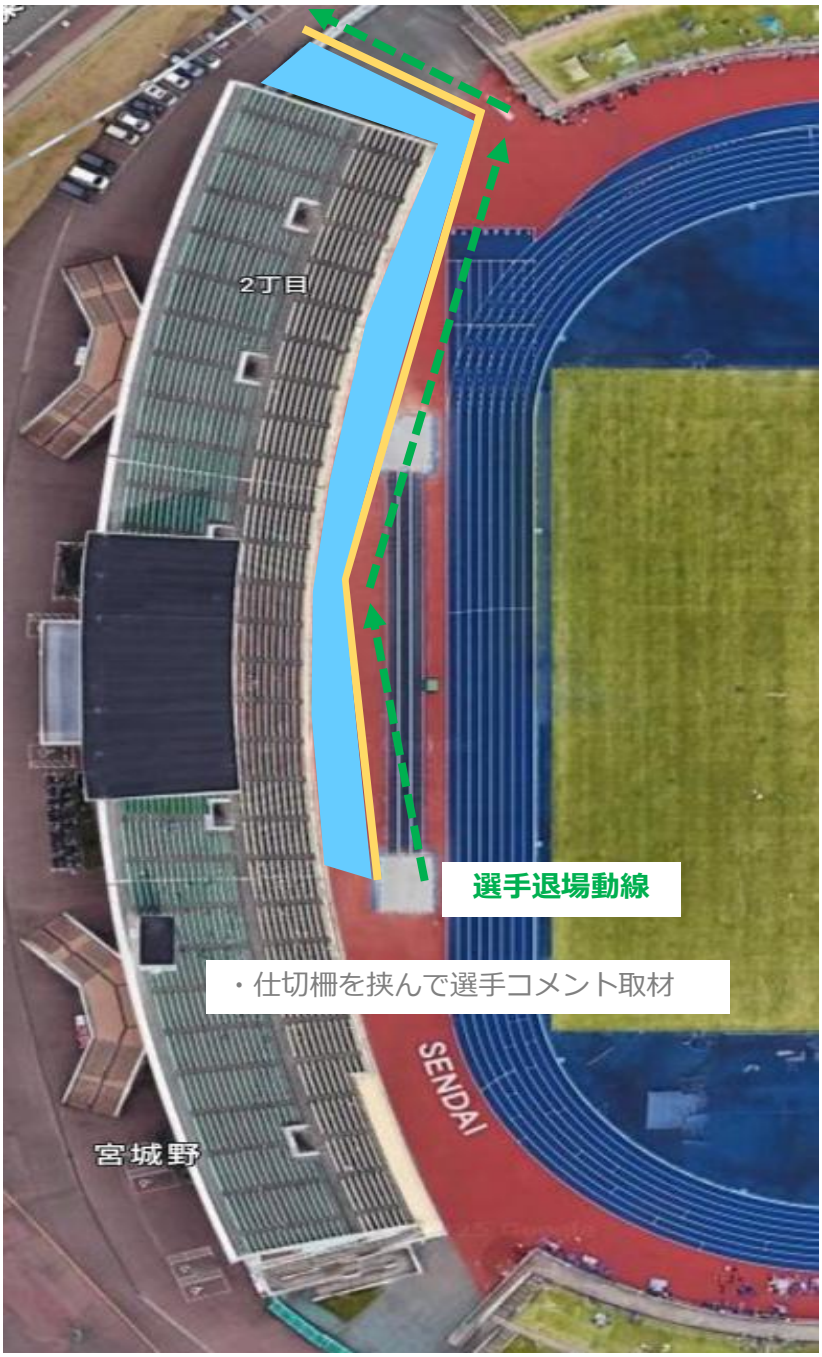
（８）優勝チーム以外の取材について

・優勝チーム以外のチーム所属選手などのコメントを希望する取材者は、**屋外でのミックスゾーン形式**によるぶら下がり取材とします（**選手報道仕切柵を隔てた自由取材**）。取材時は、取材待機エリアから選手動線上の選手に声をかけ、**取材OKの選手のみ選手側柵部分まで近寄って取材に応じる**形とします（下記、指定位置イメージ図参照）。

・優勝チーム会見との取材時間の調整は行いません。また競技場外など指定位置以外の取材は禁止します。

・雨天時、その他の事情により、優勝チーム以外の取材について取材形式の変更、または取材の取りやめをお願いする場合があります。あらかじめご了承ください。

優勝チーム以外の取材について



＝報道取材待機エリア

＝選手報道・仕切柵

４．取材について

（９）取材ルールに違反する行為などがあった場合の対応

・受付を済ませないまま取材や写真撮影をしたり、ビブスを着用せずに写真撮影を行ったりするなど取材ルールに反する行為があった場合や、事務局・競技役員の指示に従わないケースがあった際には、以後の大会の取材をお断りする可能性があります。取材要項をよくお読みいただき、ルールを遵守いただきますようお願いいたします。

●大会に関するお問い合わせ先●

2026年（第46回）全日本実業団対抗女子駅伝競走大会事務局

11/19(木)まで　Tel　03-6268-0218　／　FAX　03-6268-0219（日本実業団連合）

11/20(金)・21(土)　Tel　022-349-9670（仙台サンプラザホテル内事務局）

11/22(日)　Tel　022-290-8600（仙台市陸上競技場内事務局）

●取材に関するお問い合わせ先●

全日本実業団対抗女子駅伝競走大会事務局（毎日新聞社）

jitsugyoudan-ekiden@mainichi.co.jp